

科目名	サッカーコーチ論 4						年度	2026	
英語科目名	Soccer coach theory 4						学期	後期	
学科・学年	スポーツ健康学科 サッカーコース 2年次	必/選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	八重樫	教員の実務経験		有	実務経験の職種		クラブチームにてサッカー コーチとして従事		
【科目の目的】 前期で獲得とした知識や理解をより深く掘り下げ、子供の視点や目線に立った指導が行えるよう、考えられるようにしていく。そしてCライセンスコーチ取得ができるように進めていく。									
【科目の概要】 コーチ、戦術、メンタル、フィジカル、オフザピッチなどサッカーに関わる分野を幅広く学びます。									
【到達目標】 A. Cライセンスコーチ受講について2が理解できる、説明できる B. 8人制サッカーについて理解できる、説明できる C. コーチ像について理解できる、説明できる D. テクニカルスタディグループについて理解できる、説明できる E. 指導案作成について理解できる、説明できる									
【授業の注意点】 遅刻、欠席の場合は、授業前に教員室へ電話連絡をすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は期末試験が受けることができない。筆記用具を持参すること。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	Cライセンスコーチ受講について2が理解できる、説明できる		Cライセンスコーチ受講について2が理解できる		Cライセンスコーチ受講について2が理解できない				
到達目標 B	8人制サッカーについて理解できる、説明できる		8人制サッカーについて理解できる		8人制サッカーについて理解できない				
到達目標 C	コーチ像について理解できる、説明できる		コーチ像について理解できる、説明できる		コーチ像について理解できない				
到達目標 D	テクニカルスタディグループについて理解できる、説明できる		テクニカルスタディグループについて理解できる		テクニカルスタディグループについて理解できない				
到達目標 E	指導案作成について理解できる、説明できる		指導案作成について理解できる		指導案作成について理解できない				
【教科書】 日本サッカー協会公認指導教本、DVDなど									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 期末テストの実施、授業の出席数及び授業態度で評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		サッカーコーチ論4			年度	2026
英語表記		Soccer coach theory 4			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	Cライセンスコーチ受講に向けて②	Cライセンスコーチ受講内容②が理解できる	1 資格取得で得られることとは	資格取得で得られることが理解できる	3	
			2 前年度プレビュー	前年度プレビューが理解できる		
			3 今年度カイダンス	今年度カイダンスが理解できる		
2	8人制サッカーについて①	8人制サッカーについて①が理解できる	1 8人制ポジティブな面とは	8人制ポジティブな面を理解できる		
			2 8人制ネガティブな面とは	8人制ネガティブな面を理解できる		
			3 原理・原則を見逃さない	原理・原則を見逃さないを理解できる		
3	8人制サッカーについて②	8人制サッカーについて②が理解できる	1 テクニックとスピードについて	テクニックとスピードについて理解できる		
			2 賢さへのヒントとは	賢さへのヒントについて理解できる		
			3 相手を観るとは	相手を観るについて理解できる		
4	コーチ像について	コーチ像について考え方の理解を深めることができる	1 コーチ像について	コーチ像について理解を深めることができる		
			2 自分にとってのコーチ像	自分にとってのコーチ像について考えをまとめることができる		
			3 理想とするコーチ像	理想とするコーチ像について理解を深めることができる		
5	TSGについて	テクニカルスタディグループ報告が理解できる	1 テカニカルスタディグループとは	テクニカルスタディグループを理解することができる		
			2 各種世界大会の報告	各種世界大会の報告から理解を深めることができる		
			3 各種世界大会からの考察	各種世界大会からの考察を行える		
6	指導実践について	指導実践について理解できる	1 ゲームフリーズ2	ゲームフリーズ2について理解を深めることができる		
			2 コミュニケーションスキル2	コミュニケーションスキル2について理解を深めることができる		
			3 デモンストレーション2	デモンストレーション2について理解できる		
7	指導案作成1	指導案作成1について理解できる	1 リレーションシップについて	リレーションシップについて理解できる		
			2 サッカーから外れない	内容がサッカーから外れないについて理解できる		
			3 キーフクターと繋がり	キーフクターと繋がりについて理解できる		
8	指導案作成2	指導案作成2について理解できる	1 メニューの考案	メニューの考案が行える		
			2 メニューすり合わせ	グループでのメニューすり合わせが行える		
			3 清書	清書が行える		
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等